

北海道知事 鈴木 直道 様
札幌市長 秋元 克広 様

誓 約 書

まん延防止・緊急事態措置協力支援金 の申請に当たり、下記のとおり誓約します。

記

- 1 要請対象期間の全てにおいて、休業並びに営業（休業等）を実施しました。なお、営業に当り、店舗等における感染防止対策の再確認と徹底を

<注意>

ゴム印等を使用せず、法人の代表者又は個人事業主本人が必ず自署してください。

【要請対象期間】

①令和3年5月12日（水）から令和3年5月15日（土）まで4日間

②令和3年5月16日（日）から令和3年5月31日（月）まで16日間

遅くとも、令和3年5月18日（火）から令和3年5月31日（月）まで

- 2 本支援金は、国の「月次支援金」、道の「大規模施設等協力支援金」と重複して受給できないことを理解し、そのことに同意します。
- 3 申請者は、「まん延防止・緊急事態措置協力支援金」の申請要件等の内容を確認しており、申請書に記載する店舗の名称、住所、休業等の取組内容、その他すべての記載事項、提出書類に間違いはありません。
- 4 「まん延防止・緊急事態措置協力支援金の申請について」の「Ⅱ 申請要件 4」で定める暴力団排除に関する条項のいずれにも該当しません。
- 5 給付要件の審査等に当たり、追加書類の提出を求められた場合、速やかに応じます。
- 6 給付の要件に該当しない事実や不正が発覚した場合、申請内容に虚偽があることが判明した場合には、支援金の全額返還に応じるとともに、加算金の請求があった場合も応じることに同意します。また、道が事業者名を公表することに同意します。
- 7 申請書に記載された売上高を証する書類を5年間保存するとともに、道又は札幌市から、申請内容等について検査・報告・証拠書類提出の求めがあった場合は、これに応じます。

- 8 休業等の要請に応じ、休業等を実施し、道が公表する旨を申請書に記載し、警察署、保健所等に提出し、道が公表することを同意します。
- 9 申請書類に記載された事項を、申請書に記載したとおり提供することに同意します。
- 10 支援金の支給事務を第三者に提供する場合があることに同意します。

【署名欄】

署名年月日

① 令和3年 6月 10日

申請者住所 ② 札幌市中央区北〇条西〇丁目1-1

申請事業者名 ③ 株式会社〇▲□

代表者役職・氏名 ④ 代表取締役 札幌 太郎

③申請事業者名
法人の場合は、法人名を記入してください。
個人事業者の場合は、記入しないでください。

④代表者役職・氏名
個人事業者の場合は、個人事業者名を記入してください。

①署名年月日
受付期間内の日付で誓約書
を記入した日にちを記入し
てください。

②申請者住所
法人の場合は会社の所在地
を、個人事業者の場合は代
表者の住所を記入してくだ
さい。